

○総務省告示第 号

有線一般放送の品質に関する技術基準を定める省令（平成二十三年総務省令第九十五号）第二十七条第二項の規定に基づき、平成二十三年総務省告示第三百十五号（有線テレビジョン放送等の受信に影響を与えることが検知されないための技術的条件を定める件）の一部を次のように改正する。

平成 年 月 日

総務大臣 石田 真敏

次の表により、改正前欄に掲げる規定の下線を付した部分をこれに順次対応する改正後欄に掲げる規定の傍線を付した部分のように改める。

改正後	改正前
<p>一 有線一般放送の品質に関する技術基準を定める省令（平成二十三年総務省令第九十五号）第二十七号第一項各号に掲げる有線テレビジョン放送等以外の用途に使用する電磁波（以下「他の電磁波」という。）が有線テレビジョン放送等の受信に影響を与えることが検知されなかった有線テレビジョン放送等の条件</p> <p>有線テレビジョン放送等は、次の各号の基準に適合すること。</p> <p>〔1・2 略〕</p> <p>3] 有線テレビジョン放送等の送信の方式がIP放送方式である場合にあつては、パケット損失率（受信設備において誤り訂正機能を有する場合においては、誤り訂正後のパケット損失率）は、0.00000001以下以下であること。</p>	<p>一 有線一般放送の品質に関する技術基準を定める省令（平成二十三年総務省令第九十五号）第二十七号第一項各号に掲げる有線テレビジョン放送等以外の用途に使用する電磁波（以下「他の電磁波」という。）が有線テレビジョン放送等の受信に影響を与えることが検知されなかった有線テレビジョン放送等の条件</p> <p>有線テレビジョン放送等は、次の各号の基準に適合すること。</p> <p>〔1・2 同上〕</p> <p>〔新設〕</p>
<p>備考 表中の「」の記載は注記である。</p>	